

医療を通じて
「地域で生きる」を
支援する

お子さまの

予防接種について

小児科医長 堀江 昭好

2025年となり、春から入学・進学など新たな生活を送る方も多いと思います。新生活に向けての準備も忙しくなると思いますが、確認していただきたい事の一つに予防接種があります。お子さんの母子手帳には、どのワクチンを接種したか、接種日はいつだったか、どの医療機関で接種したかなどが記載されているページがあると思います。

ぜひ一度、小児科学会のHPに掲載されているワクチンスケジュールと見比べて、お子さんのワクチンが接種されているか確認してみてください。

新型コロナウイルスワクチンは皆さんの記憶に新しいと思いますが、予防接種も進歩が続いています。小児のワクチンに関しても、2024年には5種混合ワクチン、20価結合型肺炎球菌ワクチンなど新しいワクチンが使用できるようになりました。予防接種は「各種の病原体に対して免疫を持たない感受性者への免疫賦与あるいは、免疫の増強効果（ブースター効果）を目的に行われるもの」とされています。具体的に、なぜ予防接種が大切かという、予防接種の役割として、

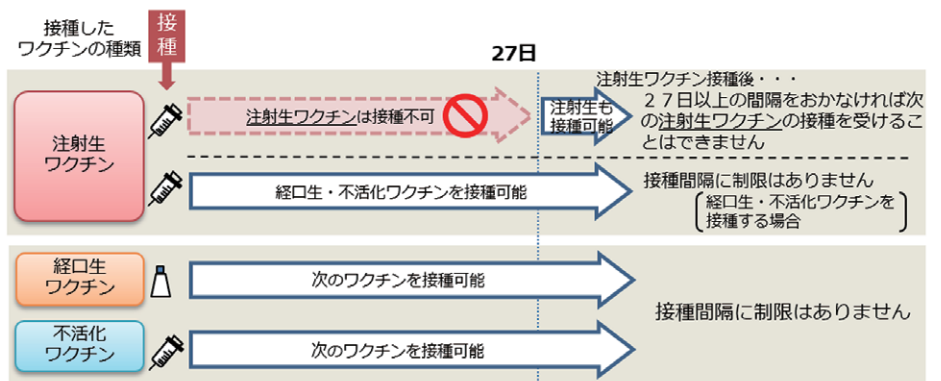
- 1 病原体の感染を予防する
- 2 発病しても重症化する可能性を低く抑える
- 3 感染を広げることを予防する

といった効果があります。ワクチンを接種したお子さん本人だけでなく、一緒に生活する友人や家族全体も守ることもつながります。

しかし、頻度は低いですが、アレルギー反応など接種することによるデメリットもゼロではありません。予防接種に関して不安がある場合には、かかりつけの先生に相談するなどしてみてください。

予防接種の分類にもいろいろありますが、その一つに定期接種、任意接種、海外渡航前の予防接種という分類があります。定期接種は各市町村が主体となって行うもので、各自治体からご家庭に予防接種の案内や問診票が届けられるはずですが、特に新生活で転居された場合など、市町村からのお知らせが届かなかったというケースもありますので注意が必要です。それぞれの予防接種には、理想とされる接種時期や接種間隔、また接種費用補助の期限があります。しかし、医学的な理由がある場合には、費用補助の期限が過ぎていたとしても接種できる場合がありますので、母子手帳を確認して、接種が確認できないワクチンがある場合には、市役所や医療機関で質問してみてください。

令和2年10月1日からの「異なる種類のワクチンを接種する際の接種間隔のルール」



基本方針

1. 安全で良質な医療の提供
2. 患者に寄り添った医療
3. 介護、福祉との連携
4. 地域の町づくりに貢献
5. 地域住民と職員の健康増進
6. 持続可能な健全経営

患者さんの権利

- ・ 人格・価値観が尊重される権利
- ・ 良質な医療を受ける権利
- ・ 十分な説明と情報を得る権利
- ・ 自己決定の権利
- ・ 個人情報を守られる権利

当院を身近に知っていただくため公式ホームページ及び公式facebook・Instagramを作成しています。一度ご覧ください。

ホームページ

<https://hamada.hosp.go.jp/>



facebook

<https://www.facebook.com/hamadamedicalcenter/>



浜田医療センター で検索！

Instagram

https://www.instagram.com/hamada_medical_center/



contents

- 2 予防接種について
- 3 認定看護師の活動について
- 4～5 2024年度浜田地区連絡会総合事故対応訓練
- 6～8 学会発表
- 9 地域医療連携室
- 10 出前講座(BLS)
- 11 研修医だより
- 12 看護学校だより
- 13 公式Instagramを開設しました
春の特別メニュー
- 14 がん相談支援センターだより
- 15 令和7年度採用看護師・助産師募集
- 16 外来診療担当医表

小児科学会が推奨する予防接種スケジュール

【医療関係者用】小児科学会が推奨する予防接種スケジュール

2024年10月27日版

日本小児科学会

| ワクチン | 種類 | 乳児期 | | | | | | | | | | | 幼児期 | | | | | | | | | 学童期/思春期 | | | | | | |
|-----------------------------------|--------|-----|----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|--------|---------|---------|---------|----|----|----|----|--------|----|----|---------|-------|---------------|-------------|------------------|--------------------------------------|--|
| | | 生後 | 6週 | 2か月 | 3か月 | 4か月 | 5か月 | 6か月 | 7か月 | 8か月 | 9-11か月 | 12-15か月 | 16-17か月 | 18-23か月 | 2歳 | 3歳 | 4歳 | 5歳 | 6歳 | 7歳 | 8歳 | 9歳 | 10歳以上 | | | | | |
| B型肝炎 | ユニバーサル | 不活化 | | ① | ② | | | | | | ③ | | | | | | | | | | | | | (注1) | | | | |
| | 母子感染予防 | | ① | ② | | | | | | | ③ | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ロタウイルス | 1価 | 生 | | ① | ② | | | | (注2) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 5価 | | | ① | ② | ③ | | | (注3) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 肺炎球菌 (PCV15、PCV20) | | 不活化 | | ① | ② | ③ | | | | | | | ④ | | | | | | | | | | | | (注4) | | | |
| 5種混合 (DPT-IPV-Hib) | | 不活化 | | ① | ② | ③ | | | | | | | ④ | | | | | | 7.5歳まで | | | | | | 15歳未満まで使用可能 | | | |
| 3種混合 (DPT) | | 不活化 | | | | | | | | | | | | | | | | ① | | | | | | ② 11-12歳 (注5) | | | | |
| 2種混合 (DT) | | 不活化 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ① 11歳 | 12歳 | | | |
| ポリオ (IPV) | | 不活化 | | | | | | | | | | | | | | | | ① | | | | | | | | | | |
| インフルエンザB型 (ヒブ) | | 不活化 | | ① | ② | ③ | | | | | | | ④ | | | | | | | | | | | | | (注8) | | |
| ※アクトヒブで初回接種する場合 4種混合 (DPT-IPV) | | 不活化 | | ① | ② | ③ | | | | | | | ④ | | | | | | | | | | | | | 15歳未満まで使用可能 | | |
| ※4種混合ワクチンで初回接種する場合 | | 不活化 | | ① | ② | ③ | | | | | | | ④ | | | | | | 7.5歳まで | | | | | | | 15歳未満まで使用可能 | | |
| BCG | | 生 | | | | | ① | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 麻疹・風疹混合 (MR) | | 生 | | | | | | | | | | | ① | | | | | | ② | | | | | | ⑨ | | | |
| 水痘 | | 生 | | | | | | | | | | | ① | | ② | | | | | | | | | | | (注10) | | |
| おたふくかぜ | | 生 | | | | | | | | | | | ① | | | | | | | | | | | | | | | |
| 日本脳炎 | | 不活化 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ② | | (注11) | | |
| 不活化インフルエンザ | | 不活化 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ① | ② | 13歳以上① | | |
| 経鼻弱毒生インフルエンザ | | 生 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ① ② ③ | ④ 9-12歳 | | | |
| 新型コロナウイルス | mRNA | 不活化 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ④ 9-12歳 | | | |
| | 不活化 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 製剤により使用できる年齢が異なる | | |
| ヒトパピローマウイルス (HPV) | 9価 | 不活化 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ① ② | ① ② | 注(12) 小6 中1① ② (注13) 中2~高1相当 (注14) | |
| | 2価・4価 | 不活化 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ① ② ③ | ① ② | 注(12) 小6 中1① ② ③ (注13) 中2~高1相当 (注14) | |
| ワクチン | 種類 | 生後 | 6週 | 2か月 | 3か月 | 4か月 | 5か月 | 6か月 | 7か月 | 8か月 | 9-11か月 | 12-15か月 | 16-17か月 | 18-23か月 | 2歳 | 3歳 | 4歳 | 5歳 | 6歳 | 7歳 | 8歳 | 9歳 | | | 10歳以上 | | | |

定期接種の推奨期間
 定期接種の接種可能な期間
 任意接種の推奨期間
 任意接種の接種可能な期間
 添付文書には記載されていないが小児科学会として推奨する期間
 健康保険での接種時期



小児科学会
「ワクチンスケジュール」
詳しくはこちら



浜田市の予防接種のお知らせ

【定期予防接種】費用：浜田市が接種費用を負担するため無料です。決められた期間内に接種してください。

| ワクチン名 | 種類 | 対象者 | 接種回数・接種間隔(標準スケジュールで記載) |
|--------------------------|-----------|---|---|
| ロタウイルス | 生ワクチン(経口) | 【1価 ロタリックス】 生後6週以上 24週以下 | 2回(標準的な初回接種開始期間:生後2か月以上生後14週6日以下) ※27日以上の間隔において2回接種 【ただし、初回接種は14週6日までに行うことを推奨する。 ●腸重積症の既往歴や先天性消化管障害、重症複合免疫不全症などの疾患がある方は接種対象となりません。】 |
| | | 【5価 ロタテック】 生後6週以上 32週以下 | 3回(標準的な初回接種開始期間:生後2か月以上生後14週6日以下) ※27日以上の間隔において3回接種 【ただし、初回接種は14週6日までに行うことを推奨する。 ●腸重積症の既往歴や先天性消化管障害、重症複合免疫不全症などの疾患がある方は接種対象となりません。】 |
| B型肝炎 | 不活化ワクチン | 1歳未満 | 3回(標準的な接種期間:生後2か月以上9か月未満) 27日以上の間隔において2回、3回目は1回目の接種から139日以上(2回目の接種から6日以上)の間隔において接種 ●母子感染予防としてB型肝炎接種を1回でも受けたことがある方は、接種対象外となります。 |
| ヒブ ※9種混合を接種する場合、ヒブは不要 | 不活化ワクチン | 生後2か月以上 7か月未満に 接種を開始した場合 上記標準的な接種開始期間で接種できなかった場合 | 初回接種年齢 接種回数・接種間隔(標準スケジュールで記載) 【標準的な接種開始期間】 初回3回 追加1回 ※初回は27日から66日までの間隔において3回 追加は初回3回目終了後7か月から13か月までの間隔において1回 「初回接種のうち、2回目、3回目の注射は生後12か月に至るまでに行うこととし、それを越えた場合は行わない。この場合追加接種は実施可能だが、初回接種にかかる最後の注射終了後27日(医師が必要と認めた場合には20日以上)の間隔で行う。 初回2回 追加1回 ※初回は27日から66日までの間隔において2回 追加は初回2回目終了後7か月から13か月までの間隔において1回 初回接種のうち、2回目の注射は生後12か月に至るまでに行うこととし、それを越えた場合は行わない。この場合追加接種は実施可能だが、初回接種にかかる最後の注射終了後27日(医師が必要と認めた場合には20日以上)の間隔で行う。 |
| 小児用肺炎球菌 | 不活化ワクチン | 生後2か月以上 5歳未満 上記標準的な接種開始期間で接種できなかった場合 | 初回3回 追加1回 ※生後12か月までに27日以上の間隔において3回 ※追加は初回3回目終了後60日以上において1回 【(生後12か月から15か月の間で接種)ただし、初回接種は、2歳に至るまでに行う。また初回2回目(生後12か月以降で接種)【ただし、初回接種は2歳に至るまでに行う。(追加接種は可能)】 |

| ワクチン名 | 種類 | 対象者 | 接種回数・接種間隔(標準スケジュールで記載) |
|--|------------|--|--|
| 3種混合 (ジテリア、百日せき、破傷風、ポリオ、ヒブ) | 不活化ワクチン | 生後2か月以上7歳未満 | 初回3回(標準的な接種期間:生後2か月以上7か月未満) ※20日から56日までの間隔を以て3回接種 追加1回 ※初回3回接種後6か月から18か月の間隔で1回 |
| 4種混合 (ジテリア、百日せき、破傷風、ポリオ) | 不活化ワクチン | 生後2か月以上7歳未満 | 初回3回(標準的な接種期間:生後2か月以上1歳未満) ※20日から56日までの間隔を以て3回接種 追加1回 ※初回3回接種後12か月から18か月の間隔で1回 |
| BCG | 生ワクチン | 1歳未満 | 1回(標準的な接種期間:生後5か月以上8か月未満) |
| MR(麻疹・風しん) | 生ワクチン | 1歳以上2歳未満 小学生就学前の1年間(9月31日まで)幼馴染、養育所等の年長児担当 ※ただし5歳以上7歳未満 | 1回 2回 |
| 水痘 | 生ワクチン | 1歳以上3歳未満 | 2回(標準的な接種期間:1回目は1歳以上1歳3か月未満 2回目は1回目終了後、6か月以上1歳未満の間隔で接種) ●水痘にすでに罹ったことのある方は、接種対象外となります。 ●水痘にすでに罹ったことのある方は、接種対象外となります。 |
| 日本脳炎 | 不活化ワクチン | 生後6か月以上7歳未満 9歳以上13歳未満 | 2回(標準的な接種期間:3歳以上4歳未満) 生後6か月以上7歳未満 ※8日から28日までの間隔をあけて2回接種 1回(標準的な接種期間:4歳以上5歳未満) ※初回2回終了後、おおむね1年あけて1回接種 1回(標準的な接種期間:9歳以上10歳未満) |
| 子宮頸がん(HPV) | 不活化ワクチン | 小学生年長から高校1年生相当の女子 特例:19年4月2日生から 特例:19年4月1日生の人 | 3回※9価の場合は2回接種可能(標準的な接種期間:中学1年生) 特例:19年4月2日生から 特例:19年4月1日生の女子 ※特例措置(キャッチアップ)は令和3年3月31日までの期間 |
| 【任意予防接種】 費用:原則として希望者が自己負担で受ける予防接種です。医療機関ごとに費用が異なりますので、詳細は各医療機関にお問い合わせください。特定の任意予防接種について費用の助成を行う場合は、市の広報誌やホームページなどでお知らせします。 | | | |
| 種類 | 接種年齢または対象者 | 回数 | 間隔 |
| おたふくかぜ | 1歳以上 | 1回 | |
| インフルエンザ | 6か月以上13歳未満 | 2回 | 2~4週(4週が望ましい) |
| | 13歳以上 | 原則1回 | |

~大切な子どもさんを感染症から守るために
予防接種の種類や時期などを理解し有効に活用しましょう!~



浜田市の乳幼児等
予防接種について
詳しくはこちら

